

## 「デジタルサイネージジャパン 2024」登壇レポート公開 デジタル OOH の注目率を高める！コンテンツ×テクノロジー活用の現在と未来



株式会社 LIVE BOARD（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 櫻井 順、以下 LIVE BOARD）は、2024年6月12日（水）～6月14日（金）に幕張メッセで開催された「[デジタルサイネージジャパン 2024](#)」内、展示会場にて登壇した「デジタル OOH の注目率を高める！コンテンツ×テクノロジー活用の現在と未来」のレポートを公開します。

### ◆LIVE BOARD 登壇概要

#### タイトル： デジタル OOH の注目率を高める！コンテンツ×テクノロジー活用の現在と未来

昨今、様々な環境やサイズのデジタルサイネージが設置されてきており、生活者の注目を集める広告表現へのニーズが高まっています。本セッションでは、ユーザー参加型のインタラクティブ広告など、LIVE BOARD ならではの配信テクノロジーを活用した事例と効果について、ご紹介いたします。

登壇日：2024年6月14日（金）12：30～14：10

登壇者：

- ・株式会社 LIVE BOARD クライアントサービス部 シニアプランナー 吉村 大樹（モデレーター）

- ・株式会社 LIVE BOARD クライアントサービス部 シニアプランナー 沖中 優姫
- ・株式会社 LIVE BOARD テック部 テクニカルスペシャリスト 喜多 健太郎

登壇レポートはこちらからご覧いただけます。

<https://liveboard.co.jp/case/202407002465.html>



#### ◆株式会社 LIVE BOARD

データドリブンにターゲティングや効果検証を実現する

デジタル OOH アドネットワークオペレーター

OOH 領域において国内で初めてインプレッション (VAC) ※に基づく配信を実現。コロナ禍のような人流変化が起こりやすい状況下でも、“そのとき、その場所で、その広告を”見ると仮定される人数をもとに、限りなく実態に即した広告配信および課金体系を展開。加えて、屋外・屋内、電車内、駅構内など日本全国の多様なデジタル OOH

を束ねた独自ネットワークに国内最大級キャリアのビッグデータを掛け合わせることで、性・年代別によるターゲティングなど、従来の OOH では難しかった“ヒト”基点による配信を可能にしました。

※ LIVE BOARD は、OOH グローバルメジャメントガイドラインにて推奨されている、視認調査に基づく視認率を加味したインプレッション (VAC = Visibility Adjusted Contact / のべ広告視認者数) を採用しています。媒体の視認エリアの中にいる人数 (OTS = Opportunity to See) のうち、OOH 広告に接触する可能性のあるべ人数 (OTC = Opportunity to Contact / 視認エリア内での移動方向や障害物の有無を考慮) を定義。この数に媒体に応じた視認率を加味することで、実際に広告を見るであろうべ人数 (VAC) を推計しています。

会社名	株式会社 LIVE BOARD
代表者	代表取締役社長 櫻井 順
所在地	東京都渋谷区神宮前 3-1-30 Daiwa 青山ビル7階
営業開始日・創立日	2019年2月1日
事業内容	デジタル OOH 広告配信プラットフォームの運営、デジタル OOH 広告媒体の開拓、デジタル OOH 広告枠の販売
ホームページ	<a href="https://www.liveboard.co.jp">https://www.liveboard.co.jp</a>

<本リリースに関するお問い合わせ先>

LIVE BOARD 広報事務局 担当：安部

TEL : 090-5393-0219 / 03-5843-0932 E-mail : info\_press@liveboard.co.jp